

風で動くモビールを作ろう！

■プログラムの概要

ねらい	・親子で身近な自然に目を向ける。 ・風で揺れるモビールの動きを楽しむ。		
キーワード	身近な自然、エネルギー		
対象	乳幼児親子		
時間	45分	実施場所	児童館ホールなど
使用するもの	落ち葉、どんぐり、松ぼっくり、小枝、毛糸、リボン、セロハンテープ、両面テープ、セロハンテープを切って貼りつけておくボード、モビールを吊るす用のロープ		
全体の流れ	<p>【事前準備】 あらかじめ、親子で近隣の公園で落ち葉やどんぐりを拾ってくる。イチョウやカエデ、桜や柿など色のついた落ち葉やどんぐりなど。児童館でも落ち葉をストックしておく。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 導入 モビールの見本や風に揺れる様子を紹介2. 材料と作業の手順の説明3. 材料選び4. モビール作り5. 発表・ふりかえり 作品の発表し、出来上がったモビールの動きを楽しむ。 保護者が感じたことなどを共有する。		

■進め方

時間	学習内容	指導上の留意点
当日までに	<p><親子で葉っぱ集め></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパにも協力してもらう。 ・葉っぱの大きさ、形、色、など違いがある葉っぱを集める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数種類の葉っぱを集める。 ・色付きの良いもの。 ・ある程度の大きさのもの。
2分	<p><導入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然物を使用して作られたモビールを用意し、わずかな風に揺れる様子などを紹介する。 	
5分	<p><材料と作業手順の説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・モビールの作り方の資料をもとに毛糸に落ち葉や木の実などを取り付ける工程を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作り方の資料は、参考資料に添付。
3分	<p><材料選び></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使いたい材料をテーブルごとに各自選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モビールの軸となる枝は、先に配ると子どもが振り回して危ないので、最後のバランスをとる段階で、配布するとよい。
20分	<p><モビール作り（前半）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛糸に落ち葉や木の実を貼りつけるなど、親子で行う。 ・子どもが飽きてしまう場合も考慮し、壁面に毛糸を垂らすなどして、子どもが自由に貼りつけて遊べるコーナーを用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち葉や木の実を貼りつけた毛糸は、子どもが遊ばないよう、モビールを飾るロープなどに吊るしておく。 ・ロープを張れなければハンガーラックなどでもよい。
10分	<p><モビール作り（後半）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用したい枝を選び、大人同士で協力しバランスを取り完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最後にバランスをとることで完成させる。 ・出来上がったものをロープなどに吊るす。
5分	<p><発表・ふりかえり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出来上がった作品を発表し、風で揺れるモビールの動きを楽しむ。 ・今日の活動で、保護者が感じたことや子どもの様子を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりを重視する。 ・部屋の扉を開放するなどして風の流れを作り、モビールの動きを楽しむ。 ・風の力をモビールの動きで感じてもらう。

■使用するもの

物 品 名	数 量	備 考
落ち葉	1人10～20枚	参加者に事前に拾ってきてもらう。児童館でもストックを用意しておく。
どんぐり 松ぼっくり	1人各3～4個	
小枝	1人1～2本	
毛糸	1人2m程	40～50cmに予め切っておく（ハサミは職員が管理）
リボン	3巻程	色違いで用意し予め20～30cmに切っておく
セロハンテープ 両面テープ	必要数	両面テープは落ち葉に予め付ける セロハンテープは4～5cmに切りクリップボードなどに貼り各テーブルに用意しておく

■実施にあたって留意する点

- ・親子で落ち葉やどんぐりを拾ってくる活動も、このプログラムのねらいの感性を揺さぶる活動のため、事前に落ち葉などを拾ってきてほしい旨を知らせておけるとよい。
- ・落ち葉を拾ってこなかったり、日経ちすぎて葉がカサカサになったりすることが予想されるので、職員側で用意するものはなるべく新しいものとする。
- ・作業時に、乳幼児がどんぐりなどを口に入れることが無いよう十分に注意する。
- ・モビールそのものの作業工程を職員数人が理解し、参加者の手助けを行えるとよい。